

平成28年度(10月30日以降適用) 土木積算基準 市版(運用歩掛) 改定対照表

頁	改定前	改定後 (平成28年12月30日以降適用)																																																																																																																																																																																																								
2 調査関係 第3編 地質調査業務 第2章 地質調査運用 第9節 地すべり防止施設点検歩掛 参3-2-3	<p>第8節 地すべり概成報告書作成</p> <p>8-1. 概成報告書作成歩掛 (単位:人)</p> <table border="1"> <tr> <th></th> <th>主任技師</th> <th>技師A</th> <th>技師B</th> <th>技師C</th> <th>技術員</th> </tr> <tr> <td>概成報告書作成</td> <td>1.0</td> <td>5.0</td> <td>4.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>8-2. 概成報告書作成の補正率</p> <p>年数による補正率</p> <table border="1"> <tr> <th>年数</th> <th>補正率</th> </tr> <tr> <td>5年未満</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>10年未満</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>15年未満</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>15年以上</td> <td>1.2</td> </tr> </table> <p>①15年未満の補正率を1.0とし、基準とする。</p> <p>ブロック数による補正率</p> <table border="1"> <tr> <th>年数</th> <th>補正率</th> </tr> <tr> <td>5ブロック未満</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>10ブロック未満</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>10ブロック以上</td> <td>1.2</td> </tr> </table> <p>①10ブロック未満の補正率を1.0とし、基準とする。 ②ブロック数は、安定解析等を実施し、対策工事を行ったブロックを1ブロックとする。</p> <p>第9節 地すべり防止施設点検歩掛</p> <p>本歩掛は、「地すべり防止施設点検業務特記仕様書」(新潟県土木部砂防課 平成27年1月)に基づくものとする。諸経費体系(事業区分)は「設計業務等積算基準」による。既存の施設台帳、地質調査・観測報告書の平面図や過去に使用していた平面図等がある場合に適用できる。現地調査は、植生が繁茂していない融雪後等、施設を確認しやすい時期とする。</p> <p>9-1. 事前調査歩掛 (単位:人)</p> <table border="1"> <tr> <th>単位</th> <th>主任技師</th> <th>技師A</th> <th>技師B</th> <th>技師C</th> </tr> <tr> <td>1防止区域</td> <td>0.5</td> <td>1.0</td> <td>0.5</td> <td>1.0</td> </tr> </table> <p>9-2. 現地調査歩掛 (単位:人)</p> <table border="1"> <tr> <th>単位</th> <th>技師B</th> <th>技師C</th> <th>技術員</th> <th>雑品(%)</th> </tr> <tr> <td>現地調査(集水井工)カメラ点検含む</td> <td>1.0基</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>現地調査(横孔ボーリング)</td> <td>10.0群</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>現地調査(木路工)</td> <td>100.0m</td> <td>0.5</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>現地調査(土留工)</td> <td>1.0基</td> <td>0.3</td> <td>0.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>現地調査(床固工)</td> <td>1.0基</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>現地調査(法面工)</td> <td>100.0m²</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>現地調査(抑正杭工)</td> <td>1.0列</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> </tr> </table> <p>①既存施設の位置・諸元を平面図に記載するとともに損傷状況を調査し、点検個表に記入して必要な写真撮影を行う。また、健全度評価(A, B, C)を記入する。施設が変状している場合は周辺の地すべり兆候についても併せて踏査を行う。 ②集水井内点検では井戸内に立ち入らず、集水井外からのカメラによる点検で、集水・排水ボーリングの目詰状況を点検する。歩掛を使用できる集水井は、カメラ点検孔(φ200)がある集水井とする。カメラ点検孔が無い場合は別途考慮する。 ③法枠工についてはロープ点検により施設の変状、法枠の裏の吸い出し及び斜面の異常等について点検するものとする。 ④雑品は、人件費の10%とする</p> <p>9-3. 資料とりまとめ歩掛 (単位:人)</p> <table border="1"> <tr> <th>単位</th> <th>主任技師</th> <th>技師A</th> <th>技師B</th> <th>技師C</th> </tr> <tr> <td>地すべり防止施設点検個表(様式1)作成</td> <td>100項目</td> <td>0.5</td> <td>1.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>施設平面図(様式2)作成</td> <td>100項目</td> <td>0.5</td> <td>1.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>進行性点検記録(様式3)作成</td> <td>100項目</td> <td>1.0</td> <td>2.0</td> <td>4.0</td> </tr> </table> <p>②点検結果を整理し様式1及び様式2を作成する。健全度評価がC判定の箇所については様式3を作成する。また施設毎の全写真を電子データでとりまとめる。</p>		主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員	概成報告書作成	1.0	5.0	4.0			年数	補正率	5年未満	0.6	10年未満	0.8	15年未満	1.0	15年以上	1.2	年数	補正率	5ブロック未満	0.8	10ブロック未満	1.0	10ブロック以上	1.2	単位	主任技師	技師A	技師B	技師C	1防止区域	0.5	1.0	0.5	1.0	単位	技師B	技師C	技術員	雑品(%)	現地調査(集水井工)カメラ点検含む	1.0基	0.5	0.5	10	現地調査(横孔ボーリング)	10.0群	1.5	1.5		現地調査(木路工)	100.0m	0.5	1.0		現地調査(土留工)	1.0基	0.3	0.6		現地調査(床固工)	1.0基	0.2	0.2	0.2	現地調査(法面工)	100.0m ²	0.5	0.5	0.5	現地調査(抑正杭工)	1.0列	0.2	0.2	0.2	単位	主任技師	技師A	技師B	技師C	地すべり防止施設点検個表(様式1)作成	100項目	0.5	1.0	2.0	施設平面図(様式2)作成	100項目	0.5	1.0	2.0	進行性点検記録(様式3)作成	100項目	1.0	2.0	4.0	<p>第8節 地すべり概成報告書作成</p> <p>8-1. 概成報告書作成歩掛 (単位:人)</p> <table border="1"> <tr> <th></th> <th>主任技師</th> <th>技師A</th> <th>技師B</th> <th>技師C</th> <th>技術員</th> </tr> <tr> <td>概成報告書作成</td> <td>1.0</td> <td>5.0</td> <td>4.0</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>8-2. 概成報告書作成の補正率</p> <p>年数による補正率</p> <table border="1"> <tr> <th>年数</th> <th>補正率</th> </tr> <tr> <td>5年未満</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>10年未満</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>15年未満</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>15年以上</td> <td>1.2</td> </tr> </table> <p>①15年未満の補正率を1.0とし、基準とする。</p> <p>ブロック数による補正率</p> <table border="1"> <tr> <th>年数</th> <th>補正率</th> </tr> <tr> <td>5ブロック未満</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>10ブロック未満</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>10ブロック以上</td> <td>1.2</td> </tr> </table> <p>①10ブロック未満の補正率を1.0とし、基準とする。 ②ブロック数は、安定解析等を実施し、対策工事を行ったブロックを1ブロックとする。</p> <p>第9節 地すべり防止施設点検歩掛</p> <p>本歩掛は、「地すべり防止施設点検業務特記仕様書」(新潟県土木部砂防課 平成27年1月)に基づくものとする。諸経費体系(事業区分)は「設計業務等積算基準」による。既存の施設台帳、地質調査・観測報告書の平面図や過去に使用していた平面図等がある場合に適用できる。現地調査は、植生が繁茂していない融雪後等、施設を確認しやすい時期とする。</p> <p>9-1. 事前調査歩掛 (単位:人)</p> <table border="1"> <tr> <th>単位</th> <th>主任技師</th> <th>技師A</th> <th>技師B</th> <th>技師C</th> </tr> <tr> <td>1防止区域</td> <td>0.5</td> <td>1.0</td> <td>0.5</td> <td>1.0</td> </tr> </table> <p>9-2. 現地調査歩掛 (単位:人)</p> <table border="1"> <tr> <th>単位</th> <th>技師B</th> <th>技師C</th> <th>技術員</th> <th>雑品(%)</th> </tr> <tr> <td>現地調査(集水井工)カメラ点検含む</td> <td>1.0基</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>現地調査(横孔ボーリング)</td> <td>10.0群</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>現地調査(木路工)</td> <td>100.0m</td> <td>0.5</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>現地調査(土留工)</td> <td>1.0基</td> <td>0.3</td> <td>0.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>現地調査(床固工)</td> <td>1.0基</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>現地調査(法面工)</td> <td>100.0m²</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>現地調査(抑正杭工)</td> <td>1.0列</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> </tr> </table> <p>①既存施設の位置・諸元を平面図に記載するとともに損傷状況を調査し、点検個表に記入して必要な写真撮影を行う。また、健全度評価(A, B, C)を記入する。施設が変状している場合は周辺の地すべり兆候についても併せて踏査を行う。 ②集水井内点検では井戸内に立ち入らず、集水井外からのカメラによる点検で、集水・排水ボーリングの目詰状況を点検する。歩掛を使用できる集水井は、カメラ点検孔(φ200)がある集水井とする。カメラ点検孔が無い場合は別途考慮する。 ③法枠工については地上からの目視により、施設の変状、法枠の裏の吸い出し及び斜面の異常等について点検するものとする。歩掛の適用は高さ8m程度までとし、それを超える場合は別途考慮する。 ④雑品は、人件費の10%とする</p> <p>9-3. 資料とりまとめ歩掛 (単位:人)</p> <table border="1"> <tr> <th>単位</th> <th>主任技師</th> <th>技師A</th> <th>技師B</th> <th>技師C</th> </tr> <tr> <td>地すべり防止施設点検個表(様式1)作成</td> <td>100項目</td> <td>0.5</td> <td>1.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>施設平面図(様式2)作成</td> <td>100項目</td> <td>0.5</td> <td>1.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>進行性点検記録(様式3)作成</td> <td>100項目</td> <td>1.0</td> <td>2.0</td> <td>4.0</td> </tr> </table> <p>②点検結果を整理し様式1及び様式2を作成する。健全度評価がC判定の箇所については様式3を作成する。また施設毎の全写真を電子データでとりまとめる。</p>		主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員	概成報告書作成	1.0	5.0	4.0			年数	補正率	5年未満	0.6	10年未満	0.8	15年未満	1.0	15年以上	1.2	年数	補正率	5ブロック未満	0.8	10ブロック未満	1.0	10ブロック以上	1.2	単位	主任技師	技師A	技師B	技師C	1防止区域	0.5	1.0	0.5	1.0	単位	技師B	技師C	技術員	雑品(%)	現地調査(集水井工)カメラ点検含む	1.0基	0.5	0.5	10	現地調査(横孔ボーリング)	10.0群	1.5	1.5		現地調査(木路工)	100.0m	0.5	1.0		現地調査(土留工)	1.0基	0.3	0.6		現地調査(床固工)	1.0基	0.2	0.2	0.2	現地調査(法面工)	100.0m ²	0.2	0.2	0.2	現地調査(抑正杭工)	1.0列	0.2	0.2	0.2	単位	主任技師	技師A	技師B	技師C	地すべり防止施設点検個表(様式1)作成	100項目	0.5	1.0	2.0	施設平面図(様式2)作成	100項目	0.5	1.0	2.0	進行性点検記録(様式3)作成	100項目	1.0	2.0	4.0
	主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員																																																																																																																																																																																																					
概成報告書作成	1.0	5.0	4.0																																																																																																																																																																																																							
年数	補正率																																																																																																																																																																																																									
5年未満	0.6																																																																																																																																																																																																									
10年未満	0.8																																																																																																																																																																																																									
15年未満	1.0																																																																																																																																																																																																									
15年以上	1.2																																																																																																																																																																																																									
年数	補正率																																																																																																																																																																																																									
5ブロック未満	0.8																																																																																																																																																																																																									
10ブロック未満	1.0																																																																																																																																																																																																									
10ブロック以上	1.2																																																																																																																																																																																																									
単位	主任技師	技師A	技師B	技師C																																																																																																																																																																																																						
1防止区域	0.5	1.0	0.5	1.0																																																																																																																																																																																																						
単位	技師B	技師C	技術員	雑品(%)																																																																																																																																																																																																						
現地調査(集水井工)カメラ点検含む	1.0基	0.5	0.5	10																																																																																																																																																																																																						
現地調査(横孔ボーリング)	10.0群	1.5	1.5																																																																																																																																																																																																							
現地調査(木路工)	100.0m	0.5	1.0																																																																																																																																																																																																							
現地調査(土留工)	1.0基	0.3	0.6																																																																																																																																																																																																							
現地調査(床固工)	1.0基	0.2	0.2	0.2																																																																																																																																																																																																						
現地調査(法面工)	100.0m ²	0.5	0.5	0.5																																																																																																																																																																																																						
現地調査(抑正杭工)	1.0列	0.2	0.2	0.2																																																																																																																																																																																																						
単位	主任技師	技師A	技師B	技師C																																																																																																																																																																																																						
地すべり防止施設点検個表(様式1)作成	100項目	0.5	1.0	2.0																																																																																																																																																																																																						
施設平面図(様式2)作成	100項目	0.5	1.0	2.0																																																																																																																																																																																																						
進行性点検記録(様式3)作成	100項目	1.0	2.0	4.0																																																																																																																																																																																																						
	主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員																																																																																																																																																																																																					
概成報告書作成	1.0	5.0	4.0																																																																																																																																																																																																							
年数	補正率																																																																																																																																																																																																									
5年未満	0.6																																																																																																																																																																																																									
10年未満	0.8																																																																																																																																																																																																									
15年未満	1.0																																																																																																																																																																																																									
15年以上	1.2																																																																																																																																																																																																									
年数	補正率																																																																																																																																																																																																									
5ブロック未満	0.8																																																																																																																																																																																																									
10ブロック未満	1.0																																																																																																																																																																																																									
10ブロック以上	1.2																																																																																																																																																																																																									
単位	主任技師	技師A	技師B	技師C																																																																																																																																																																																																						
1防止区域	0.5	1.0	0.5	1.0																																																																																																																																																																																																						
単位	技師B	技師C	技術員	雑品(%)																																																																																																																																																																																																						
現地調査(集水井工)カメラ点検含む	1.0基	0.5	0.5	10																																																																																																																																																																																																						
現地調査(横孔ボーリング)	10.0群	1.5	1.5																																																																																																																																																																																																							
現地調査(木路工)	100.0m	0.5	1.0																																																																																																																																																																																																							
現地調査(土留工)	1.0基	0.3	0.6																																																																																																																																																																																																							
現地調査(床固工)	1.0基	0.2	0.2	0.2																																																																																																																																																																																																						
現地調査(法面工)	100.0m ²	0.2	0.2	0.2																																																																																																																																																																																																						
現地調査(抑正杭工)	1.0列	0.2	0.2	0.2																																																																																																																																																																																																						
単位	主任技師	技師A	技師B	技師C																																																																																																																																																																																																						
地すべり防止施設点検個表(様式1)作成	100項目	0.5	1.0	2.0																																																																																																																																																																																																						
施設平面図(様式2)作成	100項目	0.5	1.0	2.0																																																																																																																																																																																																						
進行性点検記録(様式3)作成	100項目	1.0	2.0	4.0																																																																																																																																																																																																						
	参3-2-3	参3-2-3 平成28年12月30日以降適用																																																																																																																																																																																																								

→
改定